

アンケート設問 7 施策アイデア・意見まとめ

市内出身市内在住の意見

→仕事・起業、子育て、施設・イベントに関する意見が特に多かった。

他の分類に比べ、子育てに関する意見が多く、定住施策には子育て支援が重要と推察される。

■ 仕事・起業

大きく分類すると、①仕事のマッチング、②魅力ある仕事創出、③起業支援、④企業誘致、⑤賃金アップなどの意見が多く寄せられた。

- ①柏崎に住みたくても、良い条件の仕事が無さすぎるので、柏崎の**最低賃金**底上げなど根本的な所から変えていかないといけないと思います。
- ②移住希望者と後継者不足の企業との**マッチング**
- ③雇用、再開発などの計画性
- ④総合施設や**大手企業の誘致**による雇用創出
- ⑤**特化したビジネス** (チャンス)
- ⑥仕事があり、子育て環境と就学環境が整っていることが最低条件。
- ⑦**企業誘致**
- ⑧**地域外から稼げる産業**と、稼いだお金を地域内で回す経済の仕組み。それによって雇用を増やす。
- ⑨若い世代の流入を前提に、農業等の一次産業人口増加を目指す
- ⑩まずリターンできる環境を整えるべき。手取り 20 万に届かないような求人しかないようなところでリターンして結婚、子育てできるわけが無い。
- 雇用支援、**ペア支援**、ベンチャー支援などが必要だと思います
- ⑪**新たに起業してみたい人を応援**するような制度が充実すると良い
- ⑫仕事。我が家もリターン希望の長男がいて、駅通りにセンターがあった頃登録しましたが、**1 件の紹介も無い**ままです
- ⑬**若い人が働きたいと思うような会社**
- ⑭**労働条件等**見直した方がいい。経営者のやりたい放題
- ⑮**企業の誘致**など就職先の豊富さと街の景気、活気の良さ 経済が潤えば人は集まると思う
- ⑯新規事業、**起業**のしやすい環境や補助制度
- ⑰**魅力的な仕事**
- ⑱継続的な仕事や活躍の場を**紹介できる仕組みを構築**
- ⑲地域の特色ある仕事の事業拡大への補助の拡充
- ⑳やはり仕事があることは必須なので、働き口は必要。
- ㉑**起業**したい人がチャレンジしやすいしくみ。
- ㉒**最低賃金**アップ
- ㉓仕事場の充実。
- ㉔働く場所
- ㉕**大手メーカー誘致**
- ㉖外国人労働者が住みやすい、働き易い

- ②7 職場環境、普通に暮らせる賃金体系
- ②8 若い人が仕事できる場が少ない。(柏崎で働ける仕事に限られている)
- ②9 働き場所が必要
- ③0 関東圏にある企業のサテライトオフィスを作る。
- ③1 フリーランスの人用の補助を手厚くする。(チャレンジしやすい土壌を作る)
- ③2 若い人が働きたくなる会社が少ない
- ③3 我が家の息子もそうですが、自分のやりたい仕事 (IT 関係) がない

■ 子育て

大きく分類すると、①子育てしやすい環境整備、②保育料・医療費無料、③子育て補助金、④明石市の真似などの意見が多く寄せられた。

- ① 子育て世代など手厚く補助金などを使い『子育ての街、柏崎』を目指すのが良いと思います。
- ② 子育てしやすい環境や制度
- ③ 小さい子を持つ世帯だけでなく、ちょうどお金がかかる高校生～大学・専門学生を持つ世帯にも生活が少し楽になるような制度があるとありがたい。いつも小さい子中心なので。
- ④ 保育料無料 (所得制限なし)
- ⑤ 子供を産んだら 100 万円付与
- ⑥ 市は子育て支援に力を入れていると言っているが、他市町村に比べると力が入っていない。子育て、出産しやすい環境が必要だと思う。
- ⑦ 子育て支援、学力レベル向上
- ⑧ 義務教育では、好きな学校に通学可能、通学は、市が全てサポート、高校や大学の資金を、年収に関係なく補助する。
- ⑨ 明石市の真似すれば良いと思う
- ⑩ 子育て支援の圧倒的な充実
- ⑪ 明石市のように、とにかく子育て世代に優しい街。子育てしやすい街作りは、高齢者にも優しい街作りにつながると思う。(一方、高齢者に優しい街作りが子育てしやすい街づくりにはならない)。
- ⑫ 自らで住む場所を決める最初はひょっとすると子育て環境を考えた時かもしれません。とことんそこに突き抜けるのはありかと。
- ⑬ 子育て世帯、障がいのある方への生活支援
- ⑭ 産後子育てサポートを利用したかったのですがシルバー人材は嫌だった。有料でいいから看護師保育士調理師が選べたり、子育て経験ある 30～50 歳くらいの方にお願いたいと思った。保育園食のような幼児食の手作りお弁当の配達、販売があったら気持ちが楽になれたと思う。地元版のオイシックスがあるととても助かる。
- ⑮ 子供が障害児でありお金がかかるのに高額所得であると補助金なしや定価購入で医療機器を買わされたりうんざりした。
- ⑯ 子育てのしやすい環境を作れば人口は増えると思います。
- ⑰ 子育てしやすい環境の整備 (住まい、金銭面、遊び場、交流の場、教育の場など)
- ⑱ 子育て環境が充実している
- ⑲ 子どもの医療費無料など、子・孫を育てやすい町。
- ⑳ 出雲崎でやっていた子育て世代用の集合住宅は気になった事がある。
- ㉑ 子育て世代を狙った市は人口が増えているのかなと思う。
- ㉒ 子育て補助金

- ②③若い世代の移住、定住者を求めるのであれば、子育ての環境や支援等
- ②④より一層の子育て支援の充実
- ②⑤隣の出雲崎町のように、家等住むところ、出産子育てに手厚く補助する事が一番
- ②⑥高校まで無償化、子供2人目から、教育費無料
- ②⑦若い方が増えるには、娯楽などが沢山あり子育てしやすさが重要かと思う
- ②⑧兵庫県明石市くらい、子育てに手厚い自治体に
- ②⑨子育て支援を充実させる。
- ②⑩子育てに優しい環境と制度。

■ 教育

- ①子供の教育環境の充実
- ②住めば都になってもらうために、市内の大学生を増やす取り組みは重要。
- ③企業の求める人材が育つ町・・・学力が身につく町。
- ④まちは良くても教育環境が条件に合わなければ選択肢から外されます
- ⑤昨今議論されている小中学校の統廃合案がこのまま実行されるのであれば、柏崎に住み続けたいとは思えないというのが正直な気持ち

■ 医療・福祉

- ①医療体制の拡充(出産、発病、通院)
- ②歳をとっても安心して暮らせる環境や制度
- ③高齢者が容易に病院に通院可能にする。例えば、乗合でも良いので自宅から病院の往復を可能にする。
- ④県外のシングルマザーや低所得層に家やお金を補助して誘致する
- ⑤医療機関の整備
- ⑥近隣市区町村を上回る高度な医療体制と介護体制の構築

■ 魅力発信

- ①発信してもらうこと(マスコミ、ライターなど。自ら発信するだけでなく、第三者から発信してもらうことで説得力が増すし、住民も気付きを得て誇りを持てる。)
- ②役所や観光協会が(もっとかなり)コンテンツを発信する予算を付け、努力しなくてはいけないと思う。観光課や観光協会の一人一人に「柏崎の魅力を東京駅の誰か1人に5分話し、柏崎に行きたい!と言わせられるか」
- ③柏崎の魅力発信
- ④トリセツ(まち編、町内会編)
- ⑤柏崎の持つポテンシャルをどう発信出来るかだと思います。
- ⑥子供と動物の関わりがでにくいので触れ合えるところを発信してもらいたい。
- ⑦都会とは違う田舎の良さをアピールする
- ⑧移住プロセスをストーリー仕立てで発信
- ⑨柏崎PRを作る、シンボルを作る。

■ 交流・サポート

大きく分類すると、①コミュニティ・交流の場創設、②移住者のアテンド役設置、③イベント開催などの意見が多く寄せられた。

- ①好きなコトを極め、こだわりを貫いて、多様で異質な分野における突き抜けたヒトたち同士のゆる〜くつながるネットワークが共に育つ【まちづくり】と【ヒトづくり】の組合せ
- ②移住希望者、移住して年数が浅い人向けのイベント斡旋（農作業体験やビーチクリーン体験など）
- ③長期的に精神的サポートをしてくれる人や組織。
- ④コミュニティの充実
- ⑤様々なジャンルの視点からおすすめの暮らし方やイベントなどを提案できるような柔軟さが必要。
- ⑥定住者（こんな暮らしをしている＆おすすめの場所やイベント）と、移住者（こんな暮らしをしていた＆これからしていきたい）などのコミュニケーションの場があると良いと思います。
- ⑦人が集まる場所
- ⑧柏崎に魅力的なプレイヤーがいること「この人がいるから柏崎に住みます」
- ⑨市外から嫁いできた人、そんな妊婦さんは仕事もままならずコミュニティがなくて閉鎖的だと思います。そこに差し伸べられる何かがあれば柏崎の魅力のひとつがまた増えるのでは、と思います。
- ⑩移住しようとする人へのフォロー（就職、住宅など）を充実させる。
- ⑪子育てと子育て中の親が気軽に集える場所がある
- ⑫希望する移住者（もしくは移住希望者）に対して、移住後の相談に乗ってくれたり、悩みを聞いてくれたり、気にしてくれる役割の市民（チューター的な存在（移住希望者の場合はホストファミリー的な存在））をマッチングし、気軽に定住（もしくは移住）しやすくすること。またそのような市民を養成する（養成が、その市民にとって柏崎を知る、愛することにもつながる）
- ⑬活躍できるフィールドの提案
- ⑭移住者おもてなしチームづくり
- ⑮移住者交流施設などあるといいのでは
- ⑯思い出に残る体験や人との出会いが必要だと思います
- ⑰移住希望者の思想に沿ったアテンド役が重要なと。
- ⑱移住者同士が交流できる機会を作ること。加えて、住む人の中でも特に若年層の交流機会を作るのは柏崎に留まる理由になると思うので、他の地域で行われている「地域同期」という考え方での会社を超えた新卒研修や飲み会、サークル活動などは柏崎でも良いと思います。

■ 施設・イベント

大きく分類すると、①大型ショッピングモールの誘致、②自然を活かした施設の建設などの意見が多く寄せられた。

- ①イオンやアピタの様なショッピングモールを作る
- ②風俗など夜の街の充実化
- ③ハコニワは近年でも稀に見る成功事業だと思った、土地は空いているのだから商業施設を誘致してもいいと思う
- ④大型ショッピングセンター（IKEA やコストコなど）があるといい

- ⑤都市計画のセンスなさすぎ。駅前も駅裏も海沿いも山沿いの川沿いも、魅力を全く生かせていない。予算がなくとも長岡くらいのセンスが欲しい。
- ⑥**大型ショッピングセンター**などの誘致により市外に出向かず柏崎で買い物や食事を済ましてもらえるように
- ⑦海岸線または鯖石川に沿って**サイクリングロード**があると良いなと思います。
- ⑧子どもから高齢者が一緒に学んだり、遊べて、かつ安心して過ごせる**商業施設**
- ⑨海と山の柏崎をもっとアピールできるような施設やレジャーがあれば良いと思う。息子たちが帰省しても遊びに行けるところがない
- ⑩東京に住んでいる友達でももう少し便利になれば移住したいと言う人もいる。長岡のアピタやAEONみたいな施設など**大型ショッピングモール**があると嬉しい。商店街の反対は本当にあったのか？IKEA やコストコ誘致してもらいたい。
- ⑪大人も雨でも運動できる外の施設、一部屋根付きランニングコース欲しい。
- ⑫駅前シャッター街の再建
- ⑬**大型ショッピングセンター**誘致
- ⑭**魅力的な施設**などがあればよい。
- ⑮**郊外型大型デパート**の誘致
- ⑯上越市、長岡市には無いお店や美術館、博物館等柏崎市に来ないと目的が達成できないもの
- ⑰新しいものも良いが古く歴史のあるものを整備し、活用発進する。変に都会を目指さず品のある田舎を目指してほしい
- ⑱新潟県内に唯一あるものを柏崎市につくる。難しければ隣の市町村に無い施設をつくる。また、十日町にある[めぐランド]のような全天候型の子どもの遊び施設があると嬉しい。
- ⑲海や山という自然環境が整っているので、それを活かした施設など（**グランピング**など）
- ⑳柏崎市内で『遊ぶ』ということは少ないので、せめて映画館など老若男女が楽しめる施設が欲しいと思います。
- ㉑**ショッピングモール**や、飲食施設を増やす
- ㉒**ショッピング**できるような場所、物が売っていないので、長岡に行かなくても済むような街づくり
- ㉓海、山以外でも**ショッピングモール**やアウトレット等の外から目的を持って来てもらえる環境を整える
- ㉔柏崎の魅力と言えば綺麗な海と多くの海水浴場だと思います。是非もっとその辺をPRしつつも、柏崎の近隣のほとんどの市にはイオンがあります。せめてこう言った**商業施設**があれば住む人が増えるのではないのでしょうか。それかフォンジェを栄えさせるか。
- ㉕最近できるのは薬局などお年寄り向けなものばかり。
- ㉖既存の商店街を気にせずに**商業施設**の誘致、また医療福祉・子育て環境の充実、ハコモノを造る際は中途半端な物を造らない。
- ㉗海と山の自然を活かしたもの（**サーフィンやヨガ、登山、キャンプ**など）
- ㉘**商業施設**（薬局、飲食店以外）の充実
- ㉙**最低限イオン**があること
- ㉚エンターテインメントの充実。若い人がとにかく集まるような場所にしないと。
- ㉛**大型のショッピングセンター**（例 コストコ）が欲しい
- ㉜行きたいと思う**商業施設**やイベント会場の設立。
- ㉝子供たちが全力で外遊びできる場所が欲しい
- ㉞海沿いを盛り上げる ヤシの木の通りをつくる
- ㉟宿泊先が少なすぎる、日曜日に営業している飲食店が少なすぎる
- ㊱**娯楽施設**（中高生が集える場所）
- ㊲**大きな商用施設**（長岡のリバサイのような）があれば若い人も就職し定住するのではないかなと思います。
- ㊳**大きなショッピングモール**があれば買い物が便利になり、友人と遊べるスペースも増えるため多くの人が集まるようになると思います。

③9 崎市の魅力を海とした際に海沿いにカフェを開く人には奨励金を出す事や大規模施設を誘致し、雇用を増やす。外から人を呼ぶのに地元の商店街や地元配慮する必要はない。

④0 魅力的な催し、おしゃれな施設やお店

■ イベント

① 人が集まるようなイベントや色々な面での補助が有ればいいと思います。

② 毎月の駅前公園でのマルシェ、バル街イベントのような、賑やかさを演出できる定期的な取り組み。

③ 定期的イベント等の開催、その周知の徹底

④ Fishing ツアー(釣り船)

⑤ 都会にない田舎ならではの人が繋がるイベントの定期的開催。

⑥ 地域の特産物を盛り上げるイベントの裏方などを参加型にしてみんなで作り上げる形をとってみる

⑦ 大学のオープンキャンパスみたいなことやったらいいんじゃないでしょうか

■ 住まい

① 柏崎で新しく家を建てる際に市から住宅補償が出る(最低5年住み続けるなどの条件付き)。

② 空き家等をリノベーションし、期間を定めてリノベーション費用補助、一定期間定住したら土地含め譲渡。

③ 過疎地にも学校跡や空き地が多い。それをゴミ捨て場やソーラーなどの計画に使わず、有効に分譲地としてPR。

④ 先ずは住む所があると、移住出来ると思います。

⑤ 空き家の提供と補助の強化

⑥ 空き家と畑を同時に活用した居住スペースを用意する

⑦ 住宅補助金

⑧ 住む場所

⑨ 空き家物件のリノベーション支援

■ 体験

① 以前市外在住者を対象にアンケートをとった際、柏崎に来たことがある人はない人よりもまた来たいと回答した割合が2倍ほど多い75%だったことがありました。とにかくまずは一度来てもらうことが重要だと思います。

② テレワークが浸透し、離れた場所で仕事しても良いという人が増えてきました。こういう方に興味をもってもらい、実際に来て満足してもらえるようにするのが良いと思います。

③ 移住体験

④ お試し移住

⑤ 一撃で口説くなら「えんま市」や「花火」などの当日に移住プログラムを受け入れて、活気のある、まだまだこれから楽しくなる柏崎としてポテンシャルのあるまちを体験してもらうのも良いかと思いました。

■ 交通

① 終電(含バス)の時刻見直し、行政支援によるコスト対策

② 交通アクセス

③ 買い物へ行きやすいバスや電車の路線図

- ④柏崎バイパスの早期完成
- ⑤公共交通の利便性を高める必要がある
- ⑥バスの本数を増やす

■ 気持ち

- ①今いる柏崎の住民が外部から転入する人を受け入れる姿勢を示すこと
- ②よそのものを受け付けない体質の改善がまず先かなと思います。

■ その他

- ①他の地域の人たちに「柏崎はいいよ」って言えるような現住民が暮らしやすい地域作りが先なのではないかと思う
- ②10代、20代に人たちに主導権を渡す。歳上はみんなサポートにまわる
- ③このアンケートを作成していただいてる団体を行政がサポートすれば、もっともっと広がりができる魅力かる柏崎市になる。
- ④ニッチではあるけれども、特定の層の願望を叶える街であること。
- ⑤まずは住んでいる人が人に「この仕事や暮らしは大変なこともあるけど満足な暮らしをしてるよ」と伝えられるくらい満足度を上げることが大事だと思います。
- ⑥既に住んでいる人たちが幸せになる仕組みづくり
- ⑦便利さの追求で、どこのまちとも同じまちにならないこと
- ⑧移住希望者は柏崎に対して都市の便利さを求める事は少ないと思います。
- ⑨柏崎市への移住者にうってつけのターゲットは多趣味でキャリアの絶頂期を終えたばかりの中高齢層かと思っています。
- ⑩人が引っ越すタイミングと理由を考えて欲しい。進学、就職、転勤、結婚など。景色がいいから引っ越すとか、人が優しいから引っ越すとかは、マイナーであり多数派にはなりません。
- ⑪まずは定住者が住みやすくなるように、で、移住者がくるような流れが自然だと思う。
- ⑫海がきれいだけでなく、全くゴミがないなど、徹底的な美しい所、単なる田舎ではなく、本当に美しい田舎を目指したまちづくり。
- ⑬大学など若者が集まる場所を市街地等の中心に移す
- ⑭短絡的ですが夏は海 冬はアナログゲームで若者を誘致
- ⑮定住期間に伴って粗品をプレゼント ・移住してきた人に対して粗品をプレゼント
- ⑯コミュニティ単位或いは学校区単位で来てもらいたい移住者のイメージ（人数、家族構成など）を設定して地域ごとの取組にして、市民一人一人に身近な問題であることを自覚してもらう必要があるのではないか。
- ⑰原発再稼働
- ⑱サンパチームを柏崎に呼ぶこと。パレードとかアルフォーレでサンバイベントやれば絶対盛り上がります。みんな元気になります。海だけでなく、サンパの町柏崎、これができれば最高
- ⑲広報かしわざきを若者が見るようなものにする。

市内出身市外在住の意見

→仕事・起業、施設・イベントに関する意見が多かった。子育てに関する意見は少なかった。

Uターンの取り込みには特に仕事が課題となることが推察される。

■ 仕事・起業

大きく分類すると、①仕事のマッチング、②魅力ある仕事創出、③起業支援、④企業誘致、⑤賃金アップなど、市内在住者とほぼ同じような意見が多く寄せられた。

①仕事と交通

②柏崎で働く面白さを伝えること

③実際に面白い仕事の斡旋

④アクティブ層を取り込むなら仕事が一番の問題。土地もあり水がキレイな柏崎なのでそのへんを考慮し大手企業に来てもらうとか

⑤様々な企業の誘致

⑥独自の産業

⑦産業をつくる

⑧やりがいがあり、家族を養える仕事がある事

⑨工場以外の仕事を増やす

⑩働く場所（条件、賃金含む）があるかどうかだと思う

⑪都市部の企業に籍を置いた上で、地方で生活しながらリモートワークが出来ると理想だなと感じる。

⑫柏崎でどんな仕事ができるのかを発信して欲しい。

⑬仕事の安定が重要だと思います。柏崎市の基幹産業であるものづくり産業に対する支援を進め、定住者の促進を図る。特に柏崎市は新たなエネルギーのまちを目指しているため、次世代エネルギーやEVシフトの需要を満たす産業に対する支援を進めて、市外から求人を受け入れることが理想だと思います。EVシフトは柏崎にとってかなり大きい打撃ですが、裾野の広い自動車産業の構造変化は一種のチャンスでもあります。

⑭就職の場所は難しいと思うので自営業支援。仕事が少ない街で需要ある仕事の提案、ネットワークの紹介から仕事につながるように。

⑮起業補助金

⑯データセンター等の誘致

⑰老若男女問わず柏崎で働ける事

⑱働き場の創出

⑲県外、市外で働いている人の多くは、仕事をする場所に対して不安を強く持つと思います。田舎に行けば働き口がないという固定概念は中々払拭できないと思うので、そのPRや整備に力を入れていく事が大切かなと思います！現状でも柏崎はすごく住みやすい街であると思うので、そちらに力を注ぐことも大切かと思いますが、生活基盤を充実させることに注力していただきたいです！

⑳事業支援の拡充

■ 子育て

①保育料無料、学校給食費が無料もしくは補助がある、高校までの学費、関係費用が無料もしくは補助がある、児童手当が手厚い、

②とにかく、子育て世帯の費用負担が少なくなるような政策。

保育園～中学校までの給食費、医療費、放課後児童クラブ(土日対応)の希望者全員の費用無料、希望世帯全員利用など

③子育てにもう少し手厚い支援が欲しい。学校を統廃合するのは良いが、登下校の心配、進学時の人間関係などの心配がある。

④金銭的な子育て優遇支援

⑤明石市のように子育て世代を手厚く守ってあげた方がいい。

⑥高校まで教育費無料

⑦子育て支援←明石市のモデルケースを真似る、流山おおたきの森モデル、

■ 教育

意見なし

■ 医療・福祉

①高齢者へのサポート（訪問医療、訪問リハビリ、訪問美容、訪問スーパーなど）、老人コミュニティ

②子育て世代なので医療機関が充実しているか

③医療施設の充実

■ 魅力発信

①充実した生活を実際に体現してるモデルケース発進

②**大学がある珍しい市であること**、海、花火、山菜、お米、酒…恵まれ過ぎぐらいいいところはある柏崎

③県外北関東の人は柏崎のイメージとして海と海産物しかありません。柏崎＝魚。良いかもしれませんが、それしか無いイメージです。他にも美味しい洋食や町中華も有ることをアピールしても良いかと思います。「絶メシリスト」なる本があり、それも市のアピールの一つになっています。

④海が汚い。特に番神などは海を売りにしている割にゴミだらけ。夕日スポットとしてもっと売り込んでもいいはず。

⑤魅力の発信が弱くてもったいない。まずは「柏崎」に気づいてもらわないと何も始まりません。SNSの活用はマスト！

■ 交流・コミュニティ

①毎日やってる窓口を作る。窓口だけでなく主体的に発進や活動できる組織づくり

②男性と女性の交流の場が必要

③海岸線、山間部などにアーティスト、デザイナー、家具の工房(職人)、音楽スタジオ(ミュージシャン)、アスリート、シェフなどなどが無償で一定期間住めたり、物件を借りれたり、あるいは税制優遇があつたりという仕組みを作り ヴィレッジ的に感度の高い方が集まるコミュニティを作るのはいかがでしょうか？

④移住してきた人同士のコミュニティ、移住した人に色々経験を聞くことのできる場

■ 施設・イベント

大きく分類すると、①大型ショッピングモールの誘致、②若者が遊ぶ場所やイベントができる場所の建設などの意見が多く寄せられた。

①海を活用 本町通りの活性化 **イベントができる箱**を作ること local radioの使い方

②**山川海があるのでそれを活かした施設**(お金のかからない、かかる施設両方)を充実させる。ウォーキング、マラソンコース、サイクリングロード、グランピングやキャンプ施設、冬でも楽しめる施設の充実

- ③ **イベント**も柏崎市外の人でも企画側に取り込んで外部からの集客を促す
- ④ もっと、市内で楽しく安く買い物が出来る**大型店**を作りたいです。閻魔堂周辺も、勿体無い感じです。立派な歴史的建物と思うので。路線バスも通る道をもう少し考えて欲しいです。
- ⑤ **娯楽施設**
- ⑥ **ショッピングモール**があるか(1つの建物で買い物が出来る)もポイントになると思います。
- ⑦ 市内中心部の活性化、駅周辺、西本町、東本町の活性化
- ⑧ 都会にはない生活の豊かさが実感できる場
- ⑨ 映画館やカラオケ、スポッチャなどができる施設があると嬉しい
- ⑩ **遊ぶ場所**がなく結局長岡か上越に出かけてしまう。
- ⑪ チェーン店ばかりでない大きめの**ショッピングモール**誘致
- ⑫ **大型商業施設**やアウトレットを誘致して魅力的なまちづくり
- ⑬ 薬局が増え過ぎてる気がします。**若者向けの施設**が少ない。駅近や海沿いを中心に、もっと発展した方が良いと思います
- ⑭ **大型商業施設**の誘致
- ⑮ 街の活性化(特産物が食べれる施設、柏崎の良さを知れる施設、若者にうけるカフェや飲食店、子供が遊べる施設を増やす、娯楽施設の充実さ)
- ⑯ 新潟、長岡、上越にはないようなお店など。(アウトレット、コストコなど)
- ⑰ 休日に遊べる場所(公園等)がいくつもあ。子育て世代はフリマなどで子供服のやり取りなんかもいいかも知れない。
- ⑱ ダンスや演奏など趣味の場とそれらを披露するイベントがあると魅力的。昔に比べるとオシャレな食堂やカフェがチラホラ増えていてとても良い。
- ⑲ こじんまりでもいいから**若者向けの服や雑貨屋**があるとよりよい
- ⑳ 自然を使ったアクティビティの強化、体験型グランピング施設
- ㉑ 駅ビル開発
- ㉒ 商店街をファンタジックな感じにする。
- ㉓ 海岸地区にコワーキングスペースを作る、フリーランスに優しい街

■ 住まい

- ① 郊外よりも安く住宅を买えるような支援
- ② 移住者に住宅手当を出す
- ③ 個人的には下手な新築よりも、古民家をモダンにリノベーションしたような物件のほうが、オシャレな田舎暮らしの魅力が出て良い
- ④ リフォームに関する補助金

■ 体験

- ① 移住を考えるようになってから **短期間お試しで住めるような市の制度** がないかを検索しました。月極貸しでホテルの一室なんかでもいいのですが…そこに宿泊しながら 家 移住地探しができるとベターかなと。退職後 ひとり または夫婦で 別荘的に柏崎に住みたいとおもってます。
- ② **お試し移住**や家賃補助、**シェアハウス**など住む場所の優遇
- ③ 柏崎に還元できるような、デュアル生活を推奨し。異文化交流を深める。観光交流人口をふやして行く仕組み作り。
- ④ 突然移住となるとハードルが高いので、まずは新潟を知る、柏崎を知る、地域の事を知る、その土地で生活体験をする、そのような事が出来るクライנגルテンのような施設があると移住者は増えると思う
- ⑤ 2 拠点生活などを目指す人をターゲットにするのも良いのかもしれないね。例えば、保育園や学校の短期での受け入れを容易にする施策などは考えられないでし

ようか？夏休みを丸々柏崎とか、春～秋は柏崎とか。

■ 交通

- ①車がないと不便な土地をカバーする交通面
- ②集合住宅地は公共交通機関に優れているが、そうでない場所は少々不便に思う。車が無い時期(学生、高齢者等)の暮らしの満足度が低いイメージがある。
- ③交通の便が悪すぎます。特に鉄道。
- ④公共交通機関の充実、車なしでも暮らせる街
- ⑤長岡駅(上越新幹線)からの乗換時間が充実していること。仕事で東京に出る時もアクセスしやすいと良いと思います。
- ⑥交通アクセスの改善
- ⑦公共交通期間がもう少し充実しているといいと思う
- ⑧自宅まで迎えに来るバス

■ 気持ち

- ①閉鎖的なところが嫌で出ていきました。住んでる人たちが閉鎖的な考えのままだと、戻る気がないです。

■ その他

- ①移住者補助金
- ②アニメの聖地、街全体がミュージカルタウン、陽気であることが許させる街、街全体がハッピーな宗教的な聖地にする、街全体のWi-Fi化

市外出身市内在住の意見

→仕事への意見は少なく、子育て、魅力発信、交流・コミュニティ、施設・イベントに関する意見が多かった。

外から柏崎に来た方は、情報発信や交流が足りていないと感じていることが推察される。

■ 仕事・起業

- ①どれだけ町が魅力的だとしても、仕事がないと移住までにはならないと思う。
- ②働く場の充実が、市内の移住者の増加に繋がることと思いますので、働く場や企業と連携した労働人口の増加を目指す取組みがあればと思います。
- ③高収入を得られる職があれば自然と人は集まるのではないかと考えます。どんなに魅力的な土地でも職が無いことには生活を営むことは難しいからです。そのことを広く発信することが出来れば、柏崎に職を求める人が増え、人口増加に繋がると考えます。
- ④柏崎を選択するからには何か目的があって来られるのだと思うので。起業支援や開業支援の策を。

■ 子育て

注目されるくらい他の地域と差別化された子育て支援という意見が多く寄せられた。

- ①子育て支援と医療の充実が不可欠だと思う。他市町村にはない支援策が必要。
- ②中途半端でごく一般的な子育て支援ではなく、**大注目されるほどの支援**をしないと、子育て世代はわざわざ移住して来ない。勤務先が上越や長岡であっても、子育てなら柏崎に住みたいというほどになれば良いのですが。子育て世帯が増えれば市が潤うだけでなく、買い物など需要が増し、求人も増し、経済が回るのでは。
- ③不妊治療や子育て支援など若者の暮らしを手助けできる施策が充実すること
- ④まず若い世代を取り込むために子供の遊ぶ場所、特に新潟においては冬でも室内で遊べる環境が必要。そして、保育料の無償化。保育料の補助があれば若い世代を取り込めるので通勤に時間がかかっても居住だけでも柏崎に構える。
- ⑤話題になるくらい子育て支援が充実してくれれば魅力的だと思う。
- ⑥0～2歳児の保育料無償化、車を保有しない者が移動しやすい手段がある、明石市等の他市町村で好評の施策を取り入れる(二番煎じで構わない)
- ⑦子供施設の支援
- ⑧休日に親子で楽しめる場所が市内にあること。たとえば、元気館で木をふんだんに使った室内で楽しめ遊具がある。思い切ってリニューアルする。絶対に整備費用はケチらないこと。柏崎は、絶対にダサくなる傾向があり失敗するため
- ⑨**圧倒的な充実した子育て環境**
- ⑩子育て支援の**他の地域との差別化**

■ 教育

- ①教育環境の拡充
- ②観光ではなく移住なのであれば、教育と医療の充実は必須
- ③子供が柔軟な学び方を選べるまち(県外からも越境入学したいって思えるような特色がいっぱいあるまち)
- ④過疎地だからこそできる充実した教育環境を生かした学校計画ができないものか。
- ⑤“教育”が魅力的な町は、自然と移住者、市民が増えると思う。

■ 医療・福祉

- ①産科が1カ所しかないなんて都市とは言えないと思う
- ②今妊娠しておりますが、総合病院だけで分娩するのも不安です。1箇所だけではなく他にも分娩できる産婦人科をつくる計画を立ててほしいです。

■ 魅力発信

柏崎で充実した生活を過ごしている姿や魅力ある仕事を発信するという意見が多く寄せられた。

- ①市内の虎の巻のような……オススメ情報やクチコミなどが載っていて、市内の楽しみ方が分かる冊子があると良いのでは。
- ②住んでる人が幸せに暮らして姿を発信する！この街の魅力を SNS で発信して訪れてみたいと思ってもらえる様に伝えられたらいいと思います。
- ③海の柏崎というものが十分に発信されていない。市政は海岸沿いの整備は終わったと感じているかもしれないが、昭和のやり方のまま放置しているだけで、このままでは衰退の一方は目に見えている。シーサイドラインという抜群の地の利があるのに、その発展についての議論すら聞いた事がない。柏崎港の広大な土地を有効活用できれば、海水浴だけでなく、釣りや買い物などの集客を見込めると思います。
- ④市街地は普通すぎて他の街と比べても面白味が無いので山間地や海辺で自然と寄り添った暮らしが送りやすいような施策と情報の発信が有効だと思う。特に情報は興味がある段階で外から探しても全く出てこないの、知り合いが出来ないかぎり現地の情報がわからないのは問題だと思う。注目される地方などはちょっと調べるだけでも、行政からもそれ以外からの情報がすぐ調べられるし、どこにアプローチすればよいかかわるので行動しやすい。お試しても海の近くや山間地に暮らせる賃貸で住める家の確保と情報公開。魅力ある仕事の求人情報の発信。また子育て世代にも優しい教育や医療の確保。この辺りが最低限確保されなければ移住にも定住にもつながないと思う。
- ⑤マリンスポーツ、山登り、ゴルフなど身近に楽しめる環境なので、実際にこれを楽しんで充実した余暇を過ごしている人を紹介する。
- ⑥柏崎のブランディング金沢の様に美味しいお寿司海鮮のお店が沢山あるとか、燕三条の様に工業が極まっているとか、何か際立つ個性を作るべき。
- ⑦地元の人だけで盛り上がることをやめる。すべてのイベントにおいて地元民向けと感じる。SNS を効率的に活用し、地元民以外の柏崎に興味のない人の目にも留まるような広報をすべき。
- ⑧20 代の事例、30 代の事例、40 代の事例・・・と、事例を SNS やメディアを通じて発信する。
- ⑨運動施設(体育館、運動広場、コミセン施設)山、海自然、子育て施設(子ども自然王国、夢の森、キッズマジック)がとても充実していると思います。オシャレな施設は少ないけど、子どもと体を動かして楽しめる市として PR してはどうでしょうか。
- ⑩柏崎市には3つの「道の駅」があります。それぞれの駅の特徴を出し、SNS などで PR すべきだと思います。

■ 交流・コミュニティ

大きく分類すると、①コミュニティ・交流の場創設、②移住者のアテンド役設置という意見が多く寄せられた。

- ①移住して 1~2 年位は市内の色々な施設やお店で使えるクーポンなど貰えると嬉しいと思います。クーポン持って出掛けて市内の事もお店も覚えられると思います。これを見れば移住者だと分かって、コミュニケーションも生まれて新しい土地に馴染みやすくなると思います。
- ②移住者のコミュニティ(ちょっとした困り事や悩み事を相談できる場)がある
- ③すみ続けたいと思えるのは、やっぱり最後は「人」だと思います。趣味や考え合う人と知り合う機会を多く設けていく。
- ④地域コミュニティの連携強化

- ⑤「個対個」で勧誘するのが一番だと思う。
- ⑥若い人や移住者の**繋がる機会**を設ける。
- ⑦人の良さ優しさ近所付き合い等を柏崎市の魅力として認識しているようだが 40 歳以下の人が近所付き合いの密さを魅力に感じる人は少ないと思う。実際私と主人は近所付き合いにストレスを感じている。
- ⑧目立ちたくない。ただのんびり暮らしたい移住者の人もたくさんいると思うのでそれを全面に押し出す
- ⑨移住前から移住後までしっかり**見守るサポーター**がいてくれて、しっかりその活動を発信できる仕組み。
- ⑩**コミュニティ型の図書館**など、人と人が緩やかにつながることができる場所（居場所）
- ⑪移住者には**きめ細かなケア**があること。来て住んでもらえばいいということではないと思います。困ったことがあれば、相談できる場所があること。住んだばかりで知人のいない人は、孤独になりがちです。
- ⑫地域の中への溶け込みやすさ
- ⑬**人と人との繋がり**

■ 施設・イベント

大きく分類すると、①遊びやスポーツ施設の建設、大型ショッピングセンターの誘致という意見が多く寄せられた。

- ①柏崎花火がありますが、その他に大規模な長期間行えるようなイベントを開けば人がきそう。
- ②よそにない規模の魅力的店があること、例えば上越市なら無印のように。**天気を気にせずに遊べる施設**。
- ③**大人も子供も楽しめるような施設が無い**。買物も市外に行く人が多い。海の柏崎、海しか無い柏崎。
- ④**スポーツ施設の充実**。学校施設ばかり頼っていては、団体に所属しなければならないし、1 人でも気軽に運動できない。自然と人が集まる環境作りが大切。スポーツ施設×図書館にしちゃうとか。
- ⑤中山間地域の豊かな自然環境を利用できる**アウトドア施設**もしくは体験できる場づくりの推進
- ⑥**若い人が楽しめる場所**が少ない。休みの日は結局市外に出てしまう。学生時代から市外で遊ぶ習慣があると、進学の際に市外・県外に出たくなる欲求は強まる気がする。
- ⑦**観光施設**の充実を図り柏崎が、どんなところか知ってもらう。柏崎市は観光資源が乏しすぎて遊びに来る人が少ないと思います。
- ⑧山と海がある。と言うがあるだけでジャングルと同じなので人の手を加えて観光や商業に力を入れてほしい。
- ⑨大人が楽しむイベントや運動施設はあるけれど**子供が楽しめるスポーツ大会や施設**が無い
- ⑩里山十帖のようなオシャレなところがあること
- ⑪なにか 1 つでも大きな**商業施設**(ショッピングモールなど)があると、市外からも人が集まるし、街ももっと賑やかになると思う。
- ⑫**大型ショッピング施設**の誘致。
- ⑬駅前通りの活性化

■ 住まい

- ①移住者に衣職住を提供する。自分は会社の社長がそれらを提供してくれたので、助かりました。
- ②戸建て住宅が他自治体より安く購入できる仕組みを作り、最初の 10 年だけでも定住者が増えれば、外の資本が柏崎に目を向け、良いサイクルに乗れるキッカケになると思います。
- ③増え続けている**空き家**を安く借りられる仕組み

■ 体験

- ① **お試し移住**が出来、その段階で市内の人と関係を深めていけるようなサポート。
- ② 助成金を出してでもいくつかの家族に**一回住んでもらう**のが良いと思います。魅力もその逆もわかるので。
- ③ **まずは住んでみる**ことが大事だと思います。人口が減少している地区で、お試し移住を積極的に推奨していくべきだと思います。便利だけが暮らしやすさとは思わないので、不便を楽しむ暮らしとして人口減少地区（西山、高柳、鯖石、米山等の中心部以外の土地）で、空き家や民泊をさせてみてはどうでしょうか。

■ 交通

- ① せめてもう少し交通の便がよくなってほしい
- ② 新幹線を柏崎まで伸延
- ③ 交通機関が乏しすぎるため、高齢者でも自家用車での移動が必須な現状を改善したほうがいい。若者は免許すら持っていない、持っていても乗らない人が多い。特別なことではなく、日常がいかに便利かが重要。
- ④ 山間部の利便性向上。

■ 気持ち

- ① 選択するからには何か目的があって来られるのだと思うので。起業支援や開業支援の策を。それ以上に大切なのは、ずっと柏崎に住んでいる方には排他的な部分があることを自覚して、移住者を積極的に受け入れる気持ちをまず地元民から育てることを考えてみたい。柏崎に住んで30年になるが、いまだよそ者扱いがある
- ② 便利さとは違うものを突き詰めたほうが良いと思います。機能的便益ではなく、情緒的便益を。
- ③ **オープンマインド**で移住者を受け入れること。

■ その他

- ① 一定年数定住すると補助金がもらえる。
- ② 柏崎市に住んでいる人は、電気が無料とか
- ③ 「ピンピンコロリできる柏崎」
- ④ 動物と暮らしやすい街

市外出身市外在住の意見

→仕事・起業、魅力発信、交流・コミュニティに関する意見が特に多かった。

1ターンの取り込みには、仕事はもちろんのこと、柏崎に実際住んでいる人の様子や、柏崎の人との繋がりが重要であることが推察される。

■ 仕事・起業

仕事のマッチングや特殊な仕事の紹介などの意見が寄せられた。

- ①賃金体系の良い
- ②タイミングよく求人が出ていない企業に対して就職希望が出せる **システム+企業紹介**
- ③柏崎でお店を開きたい人には無償もしくは低価格で居住場所を提供、また、お店の場所も軌道にのるまでは無償などして街を作る
- ④移住体験！**春夏秋冬！どんな仕事**があるのか？
- ⑤若者が働きたいと思える仕事があること、そんな仕事ができる環境は必須だと思う
- ⑥行政からの補助金や**仕事の斡旋**
- ⑦**就職支援**。やっぱり働き口が無く移住するわけには行かないから
- ⑧仕事があり生活が出来ること
- ⑨職業と住居の確保
- ⑩**特殊な仕事**への勧誘 猟師とか山林とか。

■ 子育て

- ①明石市のように、柏崎市で子供産みたいと思わせる施策が必要。原発の収入があるのだから、あとはお金の使い方、割り当て方次第かと思います。原発が近いから住みたくないはマイノリティの意見
- ②明石市のような子育て支援の充実

■ 教育

- ①子どもの教育、遊び場、等子どもをどこかに連れて行きたいと思った時に柏崎なら沢山の選択肢があって柏崎を出なくても柏崎で完結出来る事が出来る環境になると良いと思います。教育に関しても東京のような高水準の環境があると嬉しいです。
- ②教育に力を入れる。オルタナティブ小学校をつくる。もしくは、伊那小のように、公立の小学校、中学校を魅力的なものにする。子育て世代がこぞって移住すると思います。

■ 医療・福祉

- ①精神障害、発達障害の障害者に向けた福祉やサービス、医療、介護のサポート充実性
- ②シニア世代にとってはまず医療設備が整っていること、そして道路、買い物などのインフラの充実度も欠かせません。
- ③生活保護世帯に向けた市営住宅を増やし、福祉サービスの強化、支援の強化、貧困世帯、障害者世帯が安心して安定して暮らせる様にする。

■ 魅力発信

柏崎に住んでいる人が魅力や楽しさをどんどん発信していくことが大事という意見が多かった。

- ①県内出身で県内在住です。仕事柄、柏崎市の地理には明るいですが、しかしながら柏崎市の街の様子を知る機会がないのが現状です。新潟市内のイベントで柏崎市の魅力アピールの場が増えるといいのではと考えます。
- ②柏崎市の**魅力をどんどん発信**していける場がもっとあれば良いと思う
- ③まずは関西や関東等の大都市圏に足を運び単独での移住フェアの開催並びにふるさと回帰支援センター等と連携して移住フェアに参加し、柏崎市内の 1 年間の生活風景を映像化したものを持ち込み、**柏崎にしかない「強み」**を再認識しアピールすること。
- ④まずはどんな暮らしが出来ているかを定住、**移住者がポータルサイトで発信**することが必要だと思います。
風が強いとか、映画館はないなどと言った不便なことも含めて。
- ⑤**定住者の満足度を上げて、それをそのまま発信**する。街の魅力度も大事だけど、移住のしやすさも大切だと思う。
- ⑥移住者を満足させるということより、今の柏崎市民の活動がいきいきしていて、**盛んで前向きだという姿を発信**し続けて、ここなら私も希望を持って生活できると人の心を惹きつけることだと思います。
- ⑦もっと PR すれば移住者もそうだけど観光客だって増えると思う。皆さんは当たり前にある環境だけど関東民からしたら青海川駅、恋人岬、御野立公園、番神岬なんか見惚れてしまう。食べ物も美味しい。市がしっかりと街作りをすれば物凄くポテンシャルがあると思う。

■ 交流・コミュニティ

柏崎との繋がりを持つことやコミュニティがあることが大事との意見が寄せられた。

- ①移住する前（検討段階から）柏崎刈羽の同世代と交流する場（イベントや zoom）をやる。実際にどんな人たちが住んでいる、とか、**移住前から仲間**ができることで、前向きに移住を検討、また安心して移住できるから。
- ②まず血縁がある、故郷を感じる。こういう人にアクセスすることが大事なんじゃないかなと。全く縁がない人にアクセスしてもほぼ無駄だと思います。仕事以外で移住してくる人はほとんど何らかの縁がある人でしょう。それともう一つできることとして、関係人口みたいな感じで縁を人工的に作り出すということもありかなと思います。
- ③農地の貸し出し、作り方の指導など。世代を問わず**地元の方と繋がり**を持てるようなイベントがあれば。子育て中は、声をかけてもらうのが嬉しかったりする。近所の方と繋がりを持って（顔を覚えてもらって）、声をかけてもらったり、見守ってもらえるような。移住者には、希望に応じて親戚のような気持ちでサポートしてくれる地元在住者を紹介するような施策があったら。
- ④柏崎に詳しい**友達のマッチング**
- ⑤外部から来た人間の受け入れ態勢（街の情報、病院関係、相談窓口、**コミュニティ**など）があると移住を考えやすい

■ 施設・イベント

- ①子供向けの施設を増やすことだけ
- ②移住者（遊びに来る人も含め）に関しては、おしゃれなお店が増えているので、行きつけ（居心地のいいお店）になれるような雰囲気作り、声かけをして欲しいです。また駅前にスタバ（カフェ）が出来ただけでも雰囲気は変わる。電車の待ち時間の時間潰し場所になる。現状、駅待ち合いでの時間潰しは退屈すぎる。穂波町にスタバがあるが駅から遠い。

③通年的なイベント開催または施設の充実による集客。つまり暇な時にブラブラできるインフラの設置。そこに行けば何かあると思わせる場所の提供。そのための交通手段の選択を拡充させること。イメージとしてショッピングモールまたは〇〇村というような小規模飲食店の集団設置。

柏崎特有の訪問者を「旅の人」と意識することを払拭し、一方で過度に親近感を持たないこと。

柏崎にぶらりと行ったら何かあるそんな街を望みます。

④冬場を盛り上げるための施策を考える。〇〇があるから柏崎に行こう。というようなものが欲しい。イベントでも良いし、この地域(県内)最大の〇〇…など。市役所も駅前に移転し、駅前を観光地化するような開発はできないのでしょうか。歩き回するには、駅前は程よい広さだと思います。

⑤IKEA を誘致する。埼玉の三郷みたいなアウトレットモール作る。

⑥青海川駅なんか素敵。素晴らしい絶景が見れるのに道を管理しきれていない。もっと写真映えするような物を作れば良い。

⑦土地柄を活かした趣味とリンクするアウトドア型レクリエーション施設の充実→日本一の環境へと育てれば、ニッチなものであっても一定数は寄り付くと思います。

⑧イオンモールやららぽーと等ショッピングモール建設が必須だと思う。

⑨子供も大人も一日中楽しめる場所。

■ 住まい

①住みやすい家があればいいね

②**空き家等を活用**して、実際に体験定住してもらうのが良いと考えます。夏だけで無く、雪の時期は雪の経験無い方には絶対に必要です。移住定住が上手くいかないのは、ご近所さんとの関係や気候に適応が上手くいかないからやめるというのを聞いた事があります。柏崎だともう一つ原発が近いということも心配する方もいると思うのでここは隠さず避難訓練や安全をアピールする事も必要かと思います。

③住む環境と住宅の手頃さ。

④若い世代なら古民家を安く提供できるような仕組みや子育てしやすい環境が重要でしょう。

■ 体験

①春夏秋冬を感じられるタイミングでの**実体験**

②**移住体験**や移住者との交流会

③**3ヶ月ぐらい格安で物件を借り**られればその間に就職先を探せる

■ 交通

①定住者については、交通の便について、改善が必要と思われる。北陸新幹線からの乗り継ぎ(特急しらゆき)の本数削減が大きい。関西圏からの乗り継ぎ最終便が早すぎる。ゆっくり旅行を楽しんで帰れない。若い子はユニバでゆっくり楽しんで帰りたいのに、昼には大阪を出発しなくてはならない。

■ 気持ち

①丸亀製麺が撤退しており、外部からの新規参入が厳しい環境だと感じております。地方自治体は人がいないと成り立たないので、新しく来る人に対して寛容になるべきだと思います。

②県外からの立場としましては、移住者を快く受け入れてくださる心と、現在の海や緑、空気や水が美しい柏崎を大切に守ってくださるとありがたいと思います。

■ その他

①治安強化 ②税金を安く ③外国人を受け入れ。ウクライナや難民の人々や受け入れ、雇用の場の提供。④ブヨがいなくなれば